

福島地方環境事務所の最近の動き
(今週の福島)

【最近の動きのポイント】

○ 除染・廃棄物対策関連

- ・ 双葉町、大熊町、浪江町、富岡町、飯舘村及び葛尾村の特定復興再生拠点区域において、建物等解体撤去等及び除染等工事を実施中です
- ・ 川俣町において山木屋中学校の解体工事が完了しました

○ 中間貯蔵施設関連

- ・ 平成 30 年 12 月末時点で約 1,076ha の用地取得の契約をいただきました

< 除去土壌等の輸送の進捗状況 (1/8 時点) >

| | | |
|--------------------------|--------------------------|---------|
| 今年度の輸送対象物量 | 今年度搬出済量 | 今年度進捗率 |
| 約 180 万 m ³ | 約 123.1 万 m ³ | 約 68.4% |
| 累積の輸送対象物量 | 累積搬出済量 | 累積進捗率 |
| 約 1,400 万 m ³ | 約 201.7 万 m ³ | 約 14.4% |

○ リスクコミュニケーション等関連

- ・ 自治体職員や相談員等の活動の支援、住民の放射線に関する理解醸成の支援、環境再生等に関する情報発信等の活動を実施中です

I. 除染・廃棄物対策関連

1 特定復興再生拠点区域の解体・除染について

帰還困難区域内における特定復興再生拠点区域において、各町村の策定した計画に基づき、家屋等の解体・除染を実施しています。

○ 最近の動き

- ・双葉町、大熊町、浪江町、富岡町、飯舘村及び葛尾村の特定復興再生拠点区域において、建物等解体撤去等及び除染等工事を実施中です。

詳細は別添 1-1、1-2、3 のとおり

2 避難指示解除済み地域等の除染・廃棄物処理関連事業について

帰還困難区域を除き、3月に8県100市町村のすべてで面的除染が完了し、必要なフォローアップ等を実施しています。

各市町村において、必要な被災家屋等の解体等の廃棄物処理を実施しています。

仮置場で除去土壌・廃棄物等を保管しています。搬出が終わった仮置場については、順次、早期の解消を目指し原状回復を実施しているところです。

○ 最近の動き

川俣町において山木屋中学校の解体工事が完了しました。(工事期間H30.10～H31.1)

別添4のとおり

- 除染事業及び被災家屋等の解体等の実施状況(除染特別地域、汚染廃棄物対策地域)
別添1-1、1-2のとおり

- 仮設焼却施設における処理状況
別添5のとおり

- 特定廃棄物埋立処分施設への搬入状況
別添6のとおり

II. 中間貯蔵施設関連

中間貯蔵施設の整備及び除去土壌等の中間貯蔵施設への搬入を実施しています。

(1) 最近の動き

- 平成30年12月末時点で約1,076haの用地取得の契約をいただきました。

○ 除去土壌等の輸送の進捗状況（1/8 時点）

| | | |
|--------------------------|--------------------------|---------|
| 今年度の輸送対象物量 | 今年度搬出済量 | 今年度進捗率 |
| 約 180 万 m ³ | 約 123.1 万 m ³ | 約 68.4% |
| 累積の輸送対象物量 | 累積搬出済量 | 累積進捗率 |
| 約 1,400 万 m ³ | 約 201.7 万 m ³ | 約 14.4% |

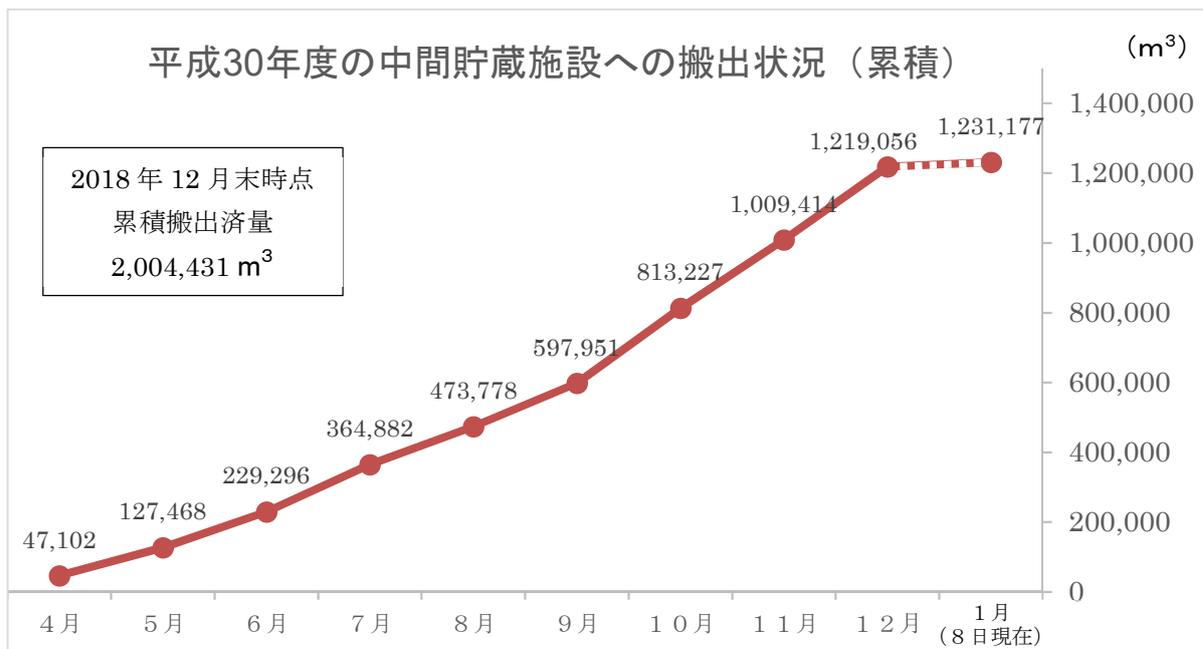
(2) 平成 30 年度の進捗状況

○ 除去土壌等の輸送

(1 月 8 日までの搬出実績)

| 搬出市町村 | | 今年度の 搬出可能量 (m ³) | 今年度の 学校等(現場保管) からの輸送予定量 (m ³) | 今年度の 搬出済量(m ³) | 累積 搬出済量 (m ³) |
|-------|------|------------------------------------|--|-------------------------------|---------------------------------|
| 浜通り | いわき市 | 22,200 | 7,800 | 23,805 | 46,227 |
| | 相馬市 | 16,100 | - | 920 | 17,866 |
| | 南相馬市 | 113,200 | - | 66,965 | 96,690 |
| | 広野町 | 31,900 | - | 18,364 | 29,405 |
| | 檜葉町 | 72,400 | - | 61,556 | 101,278 |
| | 富岡町 | 162,400 | - | 106,538 | 149,987 |
| | 川内村 | 42,400 | - | 43,912 | 58,531 |
| | 大熊町 | 147,000 | - | 85,565 | 138,537 |
| | 双葉町 | 132,700 | - | 51,670 | 98,618 |
| | 浪江町 | 130,300 | - | 60,749 | 97,412 |
| | 葛尾村 | 71,400 | - | 62,026 | 78,555 |
| | 飯舘村 | 151,600 | - | 129,270 | 157,567 |
| 中通り | 福島市 | 78,700 | 20,000 | 47,754 | 72,668 |
| | 郡山市 | 67,200 | 20,900 | 96,036 | 159,404 |
| | 白河市 | 33,800 | 100 | 32,874 | 57,435 |
| | 須賀川市 | 22,000 | 3,600 | 20,707 | 35,632 |
| | 二本松市 | 50,000 | - | 41,283 | 85,064 |
| | 田村市 | 47,800 | 300 | 40,902 | 69,977 |
| | 伊達市 | 62,600 | 6,000 | 46,053 | 66,995 |
| | 本宮市 | 20,600 | - | 17,631 | 40,916 |
| | 桑折町 | 19,200 | - | 8,359 | 25,040 |
| | 国見町 | 16,300 | - | 9,344 | 20,708 |
| | 川俣町 | 71,600 | - | 47,369 | 69,685 |
| | 大玉村 | 13,700 | - | 11,433 | 20,698 |
| | 鏡石町 | 0 | 300 | 323 | 7,980 |
| | 天栄村 | 16,100 | - | 10,701 | 20,410 |
| | 西郷村 | 54,900 | - | 49,337 | 70,426 |

| | | | | | |
|--|-----|-----------|--------|-----------|------------|
| | 泉崎村 | 15,200 | - | 12,310 | 22,741 |
| | 中島村 | 6,400 | - | 5,845 | 14,150 |
| | 矢吹町 | 13,900 | - | 7,319 | 16,925 |
| | 三春町 | 24,400 | - | 14,257 | 31,875 |
| | 合計 | 1,728,000 | 59,000 | 1,231,177 | 2,016,552※ |



- ※ フレキシブルコンテナ等1袋の体積を1 m³と換算しています。
- ※ 中間貯蔵施設への搬出済量（国直轄除染市町村：2018年8月末、市町村除染市町村：2018年6月末時点、両者混在市町村（南相馬市、川内村、田村市、川俣町）：2018年8月末）及び輸送待機量（焼却前の可燃物を含む仮置場等で保管している量（国直轄除染：2018年8月末時点、市町村除染：2018年6月末時点）及び仮設焼却施設等で減容化し保管されている量（国直轄除染：2018年8月末時点、市町村除染：2018年6月末時点））の合計量。
- ※ 10万Bq/kg超の廃棄物、その他現時点で定量的な推計が困難な帰還困難区域の除染等で発生した（発生することが見込まれる）除去土壌等は含まれていません。
- ※ 累積搬出済量の合計値には、2018年6月末時点で搬出が完了している市町村の搬出量が含まれているため、記載されている市町村の累積搬出済量の合計とは数字が一致しません。

○ 中間貯蔵施設区域内の用地取得について

平成30年12月末時点の用地の状況は、別添7のとおり

※別添7に関するお問合せは、環境省環境再生施設整備担当参事官室 細川、信原
電話 03-5521-8349 まで

- 中間貯蔵施設及び周辺の空間線量率等
こちらから御確認ください（中間貯蔵施設及び周辺モニタリング（JESCO サイト）
<http://www.jesconet.co.jp/interim/operation/monitoring.html#hokanba>
- 中間貯蔵施設に係る工事等について
工事等の一覧は別添 2 のとおり

Ⅲ. 放射線健康リスクコミュニケーション等関連

- ① 自治体職員や相談員等の活動の支援、②住民の放射線に関する理解醸成の支援、③環境再生等に関する情報発信等の活動を実施中です。

(1) 最近の動き

- 環境再生プラザにおいて専門家派遣・モニタリング支援（説明・測定・資料作成支援）・移動展示等を実施中です。
- 放射線を可視化するガンマカメラを活用した、住民向けリスクコミュニケーション支援事業を実施中です。
- 研修会への専門家派遣等、住民向けリスクコミュニケーション支援事業を実施中です。
- 震災後の福島で暮らす皆さんの不安や悩みになすびさんがお答えする「なすびのギモン パート6」（第1回・第2回）が放送されました。

※放送された動画は、環境再生プラザのホームページでご覧いただけます。

<http://josen.env.go.jp/nasubinogimon/movie/>

（今後の放送予定）

第3回：平成31年3月5日（火）

第4回：平成31年3月12日（火）

(2) これまでの実施状況

（1月11日時点）

| 項 目 | | 実施回数 | |
|---------------------|--------------------|-------|-----|
| | | H29年度 | 今年度 |
| ① 自治体職員や相談員等の活動の支援 | (ア) 職員向け研修会 | 77回 | 32回 |
| | (イ) 専門家派遣 | 47回 | 13回 |
| ② 住民の放射線に関する理解醸成の支援 | (ア) 住民セミナー | 72回 | 33回 |
| | (イ) 車座意見交換会 | 62回 | 50回 |
| | (ウ) 個人線量測定の支援(WBC) | 83日 | 75日 |

| | | | |
|-------------------------|----------------------------------|----------------|----------------|
| | (エ) リスクコミュニケーション拠点（長崎大、弘前大）による活動 | | |
| | (オ) ガンマカメラ活用リスクコミュニケーション支援事業 | 184 台・日 | 144 台・日 |
| ③環境再生等に関する情報発信（環境再生プラザ） | (ア) 専門家派遣 | 142 件 | 130 件 |
| | (イ) 移動展示 | 42 件 [55 日] | 38 件 [54 日] |

除染事業及び被災家屋等の解体等の工事一覧
(除染特別地域、汚染廃棄物対策地域)

| 市町村 | 工事名 |
|------|---|
| 南相馬市 | <p>○平成 29 年度南相馬市環境復旧等工事 (H30/2/13~)</p> <p>※H30. 3 月に着工</p> <p>○平成 30 年度南相馬市建物解体等撤去工事 (H30/8/8~)</p> <p>※H30. 9 月に着工</p> |
| 浪江町 | <p>○平成 30 年度浪江町仮置場復旧等工事 (H30/5/15~)</p> <p>※H30. 7 月に着工</p> <p><u>○平成 30 年度浪江町特定復興再生拠点区域被災建物等解体撤去等及び除染等工事 (その 1) (H30/6/20~)</u></p> <p>※H30. 8 月に着工</p> <p>○平成 29 年度浪江町建物解体等撤去工事 (H30/1/25~)</p> <p>※H30. 3 月に着工</p> <p>○平成 30 年度浪江町被災建物等解体撤去工事 (H30/4/11~)</p> <p>※H30. 6 月に着工</p> <p>○被災家屋等の解体撤去申請 (特定復興再生拠点区域) を受付中</p> |
| 双葉町 | <p><u>○平成 29 年度双葉町特定復興再生拠点区域被災建物等解体撤去等及び除染等工事 (その 1) (H29/12/4~)</u></p> <p>※H29. 12 月に着工</p> <p><u>○平成 29 年度双葉町特定復興再生拠点区域被災建物等解体撤去等及び除染等工事 (その 2) (H30/1/10~)</u></p> <p>※H30. 2 月に着工</p> <p>○被災家屋等の解体撤去申請を受付中</p> |
| 大熊町 | <p>○平成 30 年度 (平成 29 年度繰越) 大熊町仮置場復旧等工事 (H30/7/19~)</p> <p>※H30. 8 月に着工</p> <p><u>○平成 29 年度大熊町特定復興再生拠点区域被災建物等解体撤去等及び除染等工事 (その 1) (H30/1/25~)</u></p> <p>※H30. 3 月に着工</p> <p>○被災家屋等の解体撤去申請を受付中</p> |

(注) 下線は特定復興再生拠点区域に係る解体・除染工事

| 市町村 | 工事名 |
|-----|---|
| 富岡町 | <p>○平成 29 年度(平成 28 年度繰越)富岡町除染等工事(夜の森地区他) (H29/5/22~)</p> <p>※H29.6月に着工</p> <p>○平成 30 年度富岡町特定復興再生拠点区域被災建物等解体撤去等及び <u>除染等工事(その1)(H30/8/7~)</u></p> <p>※H30.8月に着工</p> <p>○平成 29 年度富岡町建物解体等撤去工事(その2)(H29/12/27~)</p> <p>※H30.3月に着工</p> <p>○被災家屋等の解体撤去申請(特定復興再生拠点区域)を受付中</p> |
| 檜葉町 | <p>○平成 29 年度檜葉町仮置場復旧等工事(H29/4/19~)</p> <p>※H30.12月に完了</p> <p>○平成 30 年度(平成 29 年度繰越)檜葉町仮置場復旧等工事(H30/7/5~)</p> <p>※H30.8月に着工</p> <p>○平成 30 年度檜葉町建物解体等撤去工事(H30/7/9~)</p> <p>※H30.7月に着工</p> |
| 飯舘村 | <p>○平成 30 年度(平成 29 年度繰越)飯舘村仮置場復旧等工事(H30/4/10~)</p> <p>※H30.4月に着工</p> <p>○平成 30 年度飯舘村特定復興再生拠点区域被災建物等解体撤去等及び <u>除染等工事(H30/9/5~)</u></p> <p>※H30.9月に着工</p> <p>○平成 30 年度飯舘村建物解体等撤去工事(H30/4/13~)</p> <p>※H30.6月に着工</p> <p>○被災家屋等の解体撤去申請(特定復興再生拠点区域)を受付終了</p> |
| 川俣町 | <p>○平成 30 年度(平成 29 年度繰越)川俣町仮置場復旧等工事(H30/6/29~)</p> <p>※H30.6月に着工</p> <p>○平成 30 年度川俣町建物解体等撤去工事(公共特殊建物)(H30/7/26~)</p> <p>※H30.10月に着工</p> |
| 葛尾村 | <p>○平成 30 年度(平成 29 年度繰越)葛尾村仮置場復旧等工事(その2) (H30/6/20~)</p> <p>※H30.7月に着工</p> <p>○平成 30 年度葛尾村汚染廃棄物対策地域における被災建物等解体撤去 等及び除染等工事(H30/10/9~)</p> <p>※H30.11月に着工</p> <p>○被災家屋等の解体撤去申請(特定復興再生拠点区域)を受付中</p> |

(注) 下線は特定復興再生拠点区域に係る解体・除染工事

各市町村における被災家屋等の解体進捗状況

(平成30年12月末時点)

平成31年1月11日

| 市町村 | 解体受付 申請件数 ※ | 解体済件数 | 解体申請 受付状況 |
|------------|----------------|-------|---------------|
| 南相馬市 | 2,635 | 2,624 | 受付終了 |
| 浪江町 | 3,884 | 2,454 | 特定復興再生拠点区域受付中 |
| 特定復興再生拠点区域 | 132 | 0 | |
| 双葉町 | 579 | 183 | 受付中 |
| 特定復興再生拠点区域 | 550 | 155 | |
| 大熊町 | 780 | 251 | 受付中 |
| 特定復興再生拠点区域 | 681 | 161 | |
| 富岡町 | 3,253 | 2,523 | 特定復興再生拠点区域受付中 |
| 特定復興再生拠点区域 | 405 | 153 | |
| 楡葉町 | 1,577 | 1,533 | 受付終了 |
| 飯舘村 | 1,505 | 1,186 | 受付終了 |
| 特定復興再生拠点区域 | 70 | 0 | |
| 川俣町 | 329 | 329 | 受付終了 |
| 葛尾村 | 453 | 381 | 特定復興再生拠点区域受付中 |
| 特定復興再生拠点区域 | 23 | 0 | |
| 田村市 | 19 | 19 | 受付終了 |
| 川内村 | 102 | 102 | 受付終了 |

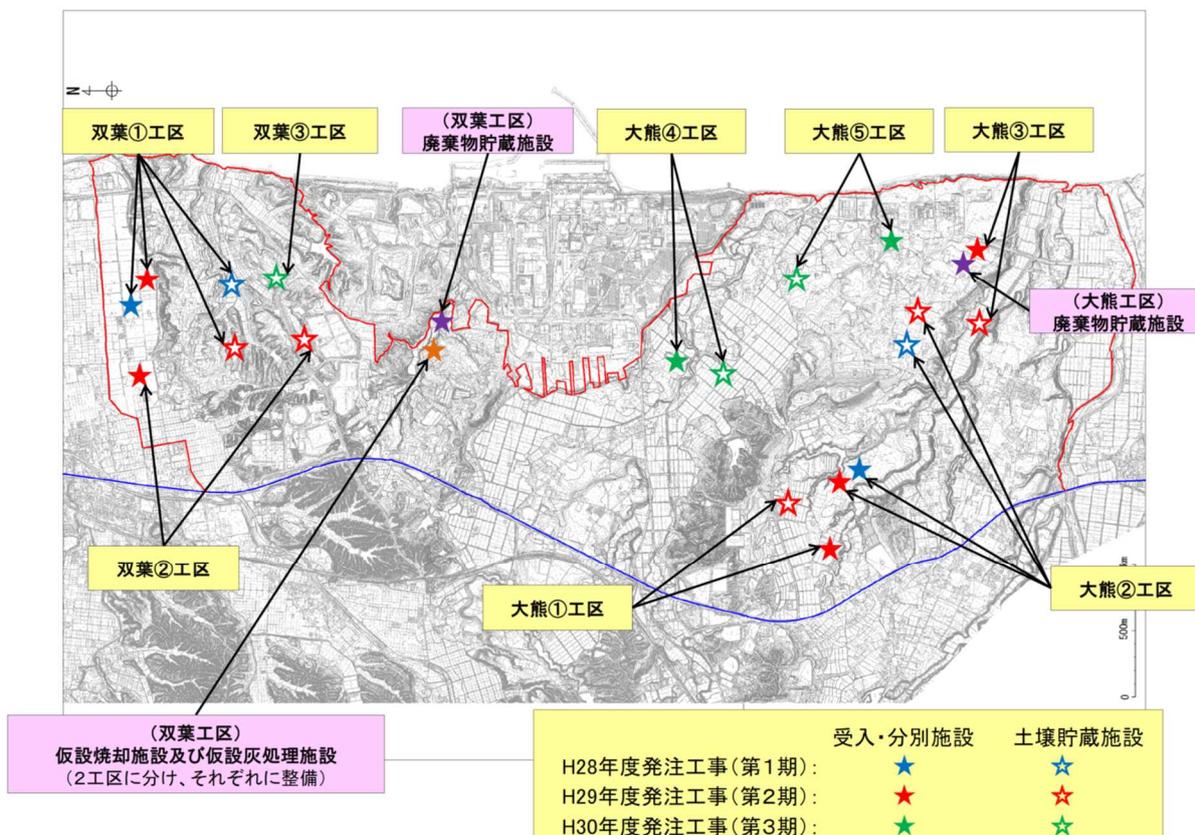
注：1) ※当初申請数から取下げ件数を除いた件数

2) 特定復興再生拠点区域の件数は総数の内数

中間貯蔵施設に係る工事等の一覧

| | 工事名 |
|--|---|
| 土壌貯蔵 施設等 | ○平成 28 年度中間貯蔵施設の土壌貯蔵施設等工事（双葉町）（H28/6/14～） ※H28.11月に着工、H29.12月貯蔵開始 |
| | ○平成 28 年度中間貯蔵施設の土壌貯蔵施設等工事（大熊町）（H28/6/14～） ※H28.11月に着工、H29.10月貯蔵開始 |
| | ○平成 29 年度中間貯蔵（双葉 1 工区）土壌貯蔵施設等工事（H29/5/11～） ※H29.10月に着工、H30.9月貯蔵開始 |
| | ○平成 29 年度中間貯蔵（双葉 2 工区）土壌貯蔵施設等工事（H29/5/18～） ※H30.1月に着工、今年度冬以降に貯蔵開始見込み |
| | ○平成 29 年度中間貯蔵（大熊 1 工区）土壌貯蔵施設等工事（H29/5/11～） ※H29.11月に着工、H30.7月貯蔵開始 |
| | ○平成 29 年度中間貯蔵（大熊 2 工区）土壌貯蔵施設等工事（H29/5/11～） ※H29.9月に着工、H30.7月貯蔵開始 |
| | ○平成 29 年度中間貯蔵（大熊 3 工区）土壌貯蔵施設等工事（H29/5/18～） ※H29.11月に着工、H30.10月貯蔵開始 |
| | ○平成 30 年度中間貯蔵（双葉 3 工区）土壌貯蔵施設等工事（H30/4/6～） ※H30.9月に着工 |
| | ○平成 30 年度中間貯蔵（大熊 4 工区）土壌貯蔵施設等工事（H30/4/5～） ※今年度中に着工予定 |
| | ○平成 30 年度中間貯蔵（大熊 5 工区）土壌貯蔵施設等工事（H30/4/10～） ※H30.10月に着工 |
| | ○平成 30 年度中間貯蔵施設の受入分別処理工事（双葉町）（H31/1/10～） |
| | ○平成 30 年度中間貯蔵施設の受入分別処理工事（大熊町）（H31/1/10～） |
| | 廃棄物 関連施設 |
| ○平成 29 年度双葉町減容化施設（中間貯蔵施設）における廃棄物処理その 2 業務（H30/3/1～） ※今年度中に着工予定、H31 年度内に稼働予定 | |

| | 工事名 |
|------------|---|
| | ○平成 29 年度中間貯蔵（双葉工区）廃棄物貯蔵施設工事（H30/3/9～） ※H30. 6 月に着工、H31 年度内に稼働予定 |
| | ○平成 29 年度中間貯蔵（大熊工区）廃棄物貯蔵施設工事（H30/3/8～） ※H30. 7 月に着工、H31 年度内に稼働予定 |
| その他 施設等 | ○平成 29 年度中間貯蔵に係る焼却灰保管場設置等工事（大熊町・双葉町） （H29/12/23～） |
| | ○平成 29 年度保管場等整備工事（大熊町・双葉町）（H30/1/19～） |
| | ○平成 30 年度中間貯蔵施設区域内他道路工事（H30/7/19～） |
| | ○平成 30 年度焼却灰保管場設置等工事（大熊町・双葉町）（H30/8/24～） |
| | ○平成 30 年度中間貯蔵施設区域内家屋等解体工事（大熊町・双葉町） （H30/10/25～） |
| | ○平成 30 年度中間貯蔵に係る保管場設置等工事（大熊町・双葉町） （H30/12/22～） |

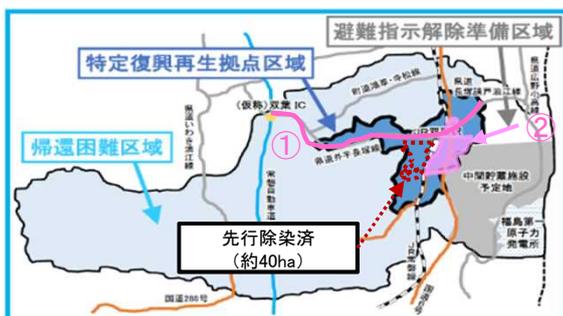


特定復興再生拠点区域整備の状況 (2019年1月11日時点)

別添3

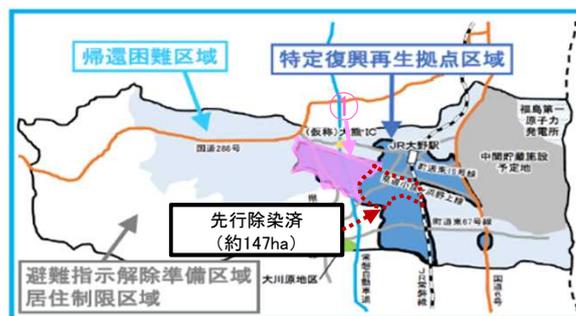
- 福島復興再生特別措置法の改正(H29.5)により、将来にわたって居住を制限するとされてきた帰還困難区域内に、避難指示を解除し、居住を可能とする「特定復興再生拠点区域」を定めることが可能となった。
- 市町村長は、特定復興再生拠点区域の設定及び同区域における環境整備（除染やインフラ等の整備）に関する計画を作成。同計画を内閣総理大臣が認定し、復興再生に向けて計画を推進（計画認定から5年を目途に避難指示解除を目指す）。
- これまでに、以下6町村の計画が認定され、全ての町村において解体・除染等工事を実施中。

双葉町(2017.9.15認定、約560ha)



- 【工事状況】:2017.12.25着工
- ①復興シンボル軸解体・除染等工事
(解体55件、除染約7ha):実施中
 - ②駅東等解体・除染等工事
(解体640件、除染約90ha):実施中

大熊町(2017.11.10認定、約860ha)



- 【工事状況】:2018.3.9着工
- ①下野上地区の西エリアを中心とした解体・除染等工事
(解体460件、除染約160ha):実施中

浪江町(2017.12.22認定、約660ha)



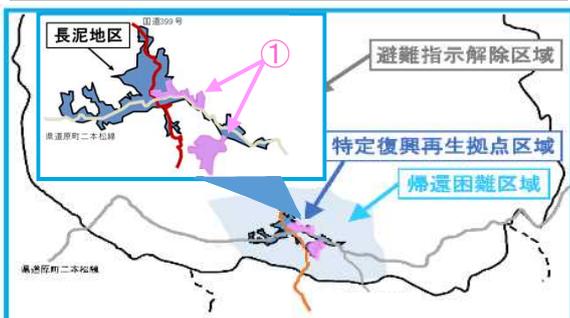
- 【工事状況】:2018.5.30着工
- ①一部道路の除染等工事(除染約4ha):完了
 - ②3地区における解体・除染等工事
(解体60件、除染約30ha):実施中

富岡町(2018.3.9認定、約390ha)



- 【工事状況】:2018.7.6着工
- ①夜ノ森駅周辺の除染等工事(除染約0.3ha):完了
 - ②拠点北エリアの解体・除染等工事
(解体300件、除染約80ha):実施中

飯舘村(2018.4.20認定、約190ha)



- 【工事状況】:2018.9.28着工
- ①長泥地区の居住促進ゾーンを中心とした解体・除染等工事
(解体20件、除染約30ha):実施中

葛尾村(2018.5.11認定、約95ha)



- 【工事状況】:2018.11.20着工
- ①野行地区の解体・除染等工事
(解体10件、除染約0.5ha):実施中

川俣町において山木屋中学校の解体工事が完了しました (平成30年度川俣町建物解体撤去等工事(公共特殊建物))

- 解体工事期間 平成30年10月～平成31年1月
- 解体家屋 校舎(1,650㎡)等

施工前



校舎(北側)



校舎(南側)

施工中



解体工事(南側上空)



解体工事(杭引抜き作業)

施工後



校舎敷地(上空)



校舎敷地(南側)

仮設焼却施設における処理状況

平成 31 年 1 月 11 日

| 立地地区 | 進捗状況 | 処理能力 | 処理済量 (除染廃棄物/災害廃棄物) (平成 30 年 11 月末時点) | 排ガス中の放射性物質濃度 | |
|---------------|------------------------|--------------|--|---------------|---------------|
| | | | | 1 号炉 | 2 号炉 |
| 川内村 | 処理完了 | 7 t / 日 | 約 2,000 トン (0 トン/約 2,000 トン) | — | — |
| 飯館村 (小宮地区) | 処理完了 | 5 t / 日 | 約 2,900 トン (0 トン/約 2,900 トン) | — | — |
| 富岡町 | 処理完了 | 500 t / 日 | 約 155,000 トン (約 100,000 トン/約 55,000 トン) | 1 号炉 — | 2 号炉 — |
| 南相馬市 | 稼働中(平成 27 年 4 月より) | 400 t / 日 | 約 203,000 トン (約 114,000 トン/約 89,000 トン) | 1 号炉 N. D. | 2 号炉 N. D. |
| 葛尾村 | 稼働中(平成 27 年 4 月より) | 200 t / 日 | 約 107,000 トン (約 76,000 トン/約 31,000 トン) | N. D. | |
| 浪江町 | 稼働中(平成 27 年 5 月より) | 300 t / 日 | 約 182,000 トン (約 73,000 トン/約 109,000 トン) | N. D. | |
| 飯館村 (蕨平地区) | 稼働中(平成 28 年 1 月より) | 240 t / 日 | 約 135,000 トン (約 96,000 トン/約 39,000 トン) | 1 号炉 N. D. | 2 号炉 N. D. |
| 檜葉町 | 稼働中(平成 28 年 11 月より) | 200 t / 日 | 約 76,000 トン (約 46,000 トン/約 30,000 トン) | N. D. | |
| 大熊町 | 稼働中(平成 29 年 12 月より) | 200 t / 日 | 約 32,000 トン (約 24,000 トン/約 8,000 トン) | N. D. | |
| 双葉町 | 建設工事中 | 300 t / 日 | — | 1 号炉 — | 2 号炉 — |

※排ガス中の放射性物質濃度は直近の結果を記載。N. D. とは検出下限値未満（廃棄物関係ガイドラインに定める検出下限値（2Bq/m³）以下）であることを示している。

特定廃棄物埋立処分施設への搬入状況

平成31年1月11日

【最新の進捗状況】

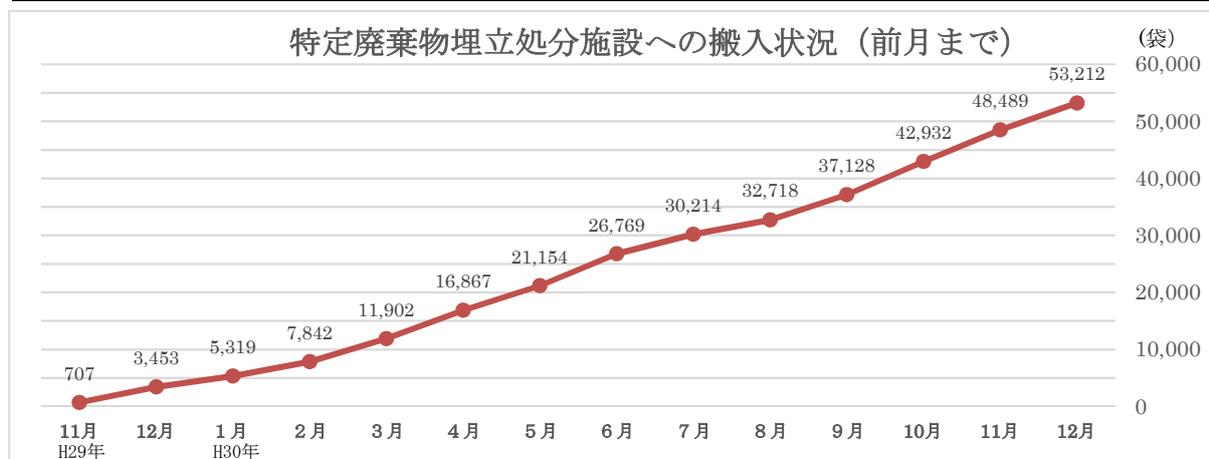
| 搬入量（袋数） | | |
|-----------|-------|--------|
| 期間 | 実績（袋） | 累計 |
| 12/26～1/8 | 606 | 53,538 |

※搬入は平日のみ実施しています。

※搬入量（袋数）は天候や調整状況により変動します。

【これまでの進捗状況】

| 搬入量（袋数） | | |
|---------------|-------|--------|
| 期間 | 実績（袋） | 累計 |
| 平成29年11月～12月 | 3,453 | 3,453 |
| 平成30年1月 | 1,866 | 5,319 |
| 平成30年2月 | 2,523 | 7,842 |
| 平成30年3月 | 4,060 | 11,902 |
| 平成30年4月 | 4,965 | 16,867 |
| 平成30年5月 | 4,287 | 21,154 |
| 平成30年6月 | 5,615 | 26,769 |
| 平成30年7月 | 3,445 | 30,214 |
| 平成30年8月 | 2,504 | 32,718 |
| 平成30年9月 | 4,410 | 37,128 |
| 平成30年10月 | 5,804 | 42,932 |
| 平成30年11月 | 5,557 | 48,489 |
| 平成30年12月 | 4,723 | 53,212 |
| 平成31年1月（8日まで） | 326 | 53,538 |



搬入状況や環境モニタリング結果など、特定廃棄物埋立処分事業の進捗状況については、ホームページにて公表しています。

http://shiteihaiki.env.go.jp/tokuteihaiki_umetate_fukushima/progress/

中間貯蔵施設用地の状況について

平成30年12月末時点

別添7

| 全体面積 約1,600ha | 項目 | 全体面積に対する 面積と割合 | 全体登記記録人数 (2,360人※1)に対する 人数と割合 |
|---------------------------|--|----------------------|---|
| | 地権者連絡先把握済み | 約1,550ha ※1 96.9% | 約1,940人 ※1 82.2% |
| 民有地 約1,270ha (約79%) | 契約済 | うち民有地 約1,037ha | 計 約1,076ha (67.3%) |
| | | うち公有地 約39ha | <参考> 約1,367ha (85.4%) |
| 公有地 約330ha (約21%) | その他の公有地 次を含む。 ①道路・水路等のように今後も元々の機能を維持する町有地、県有地、国有地等 ②事業の進展を踏まえつつ、必要に応じて、中間貯蔵施設用地としての提供・契約を調整する町有地、県有地、国有地等 | 約291ha (18.2%) | 1,652人 ※2 70.0% (連絡先把握済みの1,940人に対する割合は、85.2%) |

※1 国、地方公共団体を含む。
※2 民有地1,650人、公有地2人。

(注) 端数処理の関係により合計が一致しない場合がある。

【地権者】

土地所有者・建物所有者

登記記録 2,360人 ※1

連絡先を把握している地権者 現在の把握数 約1,940人

- 連絡先を把握している地権者の所有地の面積の合計は、約1,550ha (うち、公有地(国、県、町等の所有地、無地番地)等の面積は、約330ha)となっている。全体面積(約1,600ha)に対して、約97%となっている。

- ・建物等の物件調査について個別訪問し協力要請。※2
- ・調査の承諾を得た後に現地調査を実施。※3
- ・物件調査結果に基づく補償金額を算定。

- ・補償内容を丁寧に説明。
- ・補償額を提示。

契約実績

●契約面積 約1,076ha

●契約件数 1,652件 ※4

連絡先を把握できない地権者

約420人

(内訳)

- ・死亡が確認できている方 約390人
- ・登記記録の所有者の記載が氏名のみや、登記名義人が戸籍に該当しない方 約30人

- 連絡先を把握できない地権者の所有地の面積は、約50ha 全体面積(約1,600ha)に対して、約3%となっている。

戸籍、住民票情報等により、連絡先の調査・確認

※1 相続の発生等により、今後地権者数は増減あり。

※2 個別訪問している方等:約1,920人。

※3 建物等の物件調査の承諾を得ている件数:約1,690件。

※4 うち地上権設定:138件。